



製品仕様

仕様
サイズ:φ2.0×300mm
5本入り
作業温度:220°C
引張強度:40N/mm²
(4.1kgf/mm²)
フラックス内容量:5g

無駄なく使える
DIYのための
便利セット

RZ-106

※付属のフラックスをご使用ください。
対応フラックスRZ-209万能ハンダ
フラックス付難易度表示
易 ↓ 難

製品特徴

融点が低く、
作業が簡単。入門用に最適。ハンダ付の作業方法
を動画でチェック

フラックス付

※基本的な作業は、中面をご覧ください。

当社では鉛フリーハンダ、カドミウムフリーの銀口ウ等環境に優しい製品づくりに努めています。

商品に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様専用TEL.0533-75-5000



日本製
製造発売元/PL保険加入済
新富士バーナー株式会社
愛知県豊川市御津町御幸浜一丁目3番地3
<https://shinfuji.co.jp/>



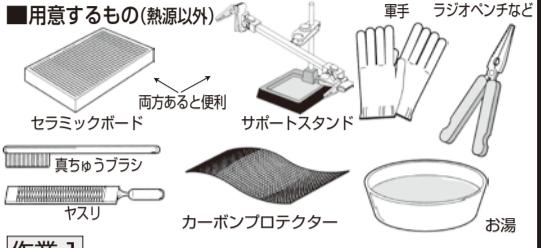
2025.11

万能ハンダ フラックス付

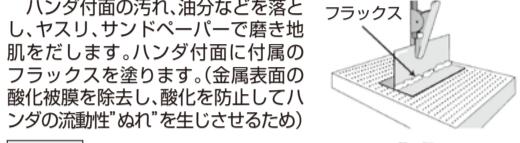
RZ-106



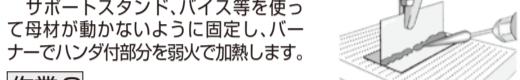
基本的な作業方法



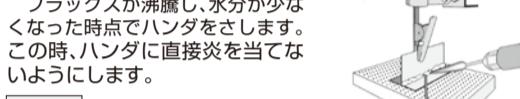
作業1



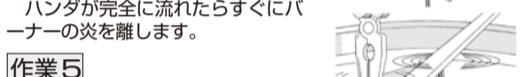
作業2



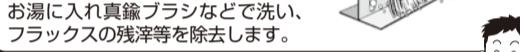
作業3



作業4



作業5



上手にロウ付するコツ



- 母材の隙間が0.05mm~0.12mmの時、最高の強さが得られます。隙間が広いと弱くなります。
- 母材の大きさが異なる場合、必ず大きい方から先に加熱し、小さい方と一緒に適温になるようにしてください。
- 炎を直接ハンダにあてずに、母材を加熱し、その熱でハンダを溶かしてください。
- フラックスの残滓は完全に除去してください。不完全だとサビや腐食の原因になります。

ハンダ付 : Q&A

Q: 「バーナーを使ってハンダは溶けてきているのですが玉の様になって流れません。どうしたらいいですか?」

A: 可能性として以下の原因が考えられます。



失敗の主な原因	対策
母材表面の汚れ	表面を磨き、地肌をだしてやり直す。
母材を加熱し過ぎ	フラックスの有効成分が過熱により失われているため、バーナーの火力を抑えて使う。
フラックス不足	フラックスを十分塗り、やり直す

ハンダ付失敗後、やり直す際は、母材に付いた黒い汚れ等を取り除き、表面を磨いて母材の地肌を出しフラックスを再度塗ってください。



用途で選べるロウ材シリーズ

- 一般用銀ロウ/RZ-100
- アルミ硬ロウ/RZ-101
- リン銅ロウ/RZ-102
- アルミソルダー/RZ-103
- 万能ハンダ/RZ-106
- 細工用銀ロウ/RZ-107
- 強力タイプ銀ロウ/RZ-108
- 鉛フリーハンダ/RZ-109
- 粉末銀ロウ/RZ-150
- 粉末アルミロウ/RZ-151
- 粉末末ハンダ/RZ-159

使用上の注意

! 危険

- フラックスには有害な臭化水素酸が含まれています。絶対に飲み込んだり、目に入ったり、皮膚に触れたりしないでください。人体に重大な危険を及ぼすおそれがあります。
- フラックスが誤って目に入った場合は直ちに水で洗い専門医の診断を受けてください。誤って飲み込んだ時はよく口の中を洗い、吐いたのち医師の診断を受けてください。また、皮膚に付着した時は石鹼で十分洗浄し、必要に応じて専門医の診断を受けてください。
- 付属のフラックスを使いつぶしてしまった際には、RZ-209(別売)をお買い求めください。
- ハンダ付作業の際は、やけど、火災に十分注意してください。
- ハンダ付作業中は必ず換気を行ってください。
- ハンダ付作業後は、必ず手を洗ってください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ハンダは、作業終了後乾燥した場所に保管してください。
- 他のロウ材や金属と接触させて保管しないでください。

ハンダ付、ロウ材に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様専用TEL.0533-75-5000



ハンダ付の
方法について
私がご説明します。
中面をご覧ください。